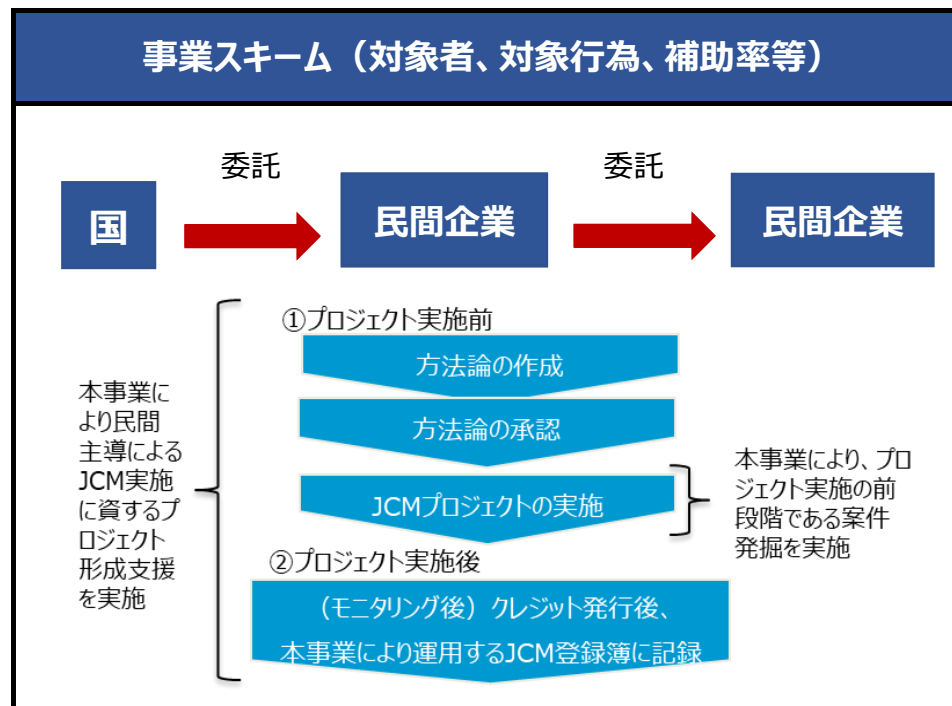


# 二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業委託費

産業技術環境局  
地球環境対策室

令和5年度概算要求額 **8.6 億円** ( 8.1 億円 )

事業の内容
<b>事業目的</b> <p>本事業は、我が国の優れた脱炭素技術・製品等（二酸化炭素回収・利用・貯留（CCUS）等脱炭素技術を含む。以下、同じ。）の導入を通じて実現する温室効果ガス排出削減量を定量的に評価する仕組みである二国間クレジット制度（JCM）の円滑な運用、及び低炭素技術・製品等の普及と関連する制度整備をセットで、かつ官民一体で推進する枠組みであるCleaner Energy Future Initiative for ASEAN（CEFIA）の着実な実施等により、途上国、引いては世界の低炭素化とクリーンエネルギーへの転換に貢献するとともに、我が国の優れた低炭素技術・製品等の国際展開を推進することを目的とします。</p>
<b>事業概要</b> <p>本事業は、我が国の優れた脱炭素技術・製品等（二酸化炭素回収・利用・貯留（CCUS）等脱炭素技術を含む。以下、同じ。）の導入を通じて実現する温室効果ガス排出削減量を定量的に評価する仕組みである二国間クレジット制度（JCM）の円滑な運用等により、クレジットを取得することで我が国のCO2削減目標達成に寄与することを目的とします。</p> <p>そのため、我が国の優れた脱炭素技術・製品等の国際展開に係る実現可能性調査、脱炭素技術・製品等の導入を通じて実現する温室効果ガス排出削減量の定量化手法の検討・策定、JCM登録簿システムの開発・運用保守、JCM合同委員会事務局の運営、途上国のニーズを踏まえた制度構築支援・人材育成等の事業を実施します。</p>



成果目標
令和5年度までに、11件のJCM化を目指します。(令和3年度末時点で8件のJCM化を達成/令和5年度はJCM化に向けたFS事業を11件程度採択することを目標とする)